

まつぼっくり



宇城市立三角小学校
学校だより 第52号
文責 校長 西村羊治
令和7年11月27日

学校教育目標「支え合い・学び合い、多様な達成感を体感し、ふるさとを愛する児童の育成」

世界遺産ガイド

11月27日（木）、6年生33名は荒尾市立万田小学校の6年生をお迎えして、三角西港のガイドを行いました。10:00前には西港に到着し、ガイドの準備やリハーサルをし、万全な体制でお迎えしました。万田小の6年生が11:00前には到着し、早速本日の日程やガイドについての説明を大きな声で堂々と行いました。その態度は



お出迎え



顔合わせ

本当に立派でした。マスコミの方々との会話の中で、「立派な6年生ですね。あいさつなどすばらしいですね。」との嬉しいお言葉をいただきました。

全体の説明を簡潔に済ませると早速各場所に分かれてのガイドです。「浦島屋・龍驤館・石積埠頭・旧三角海運倉庫・排水路・ムルドルハウス・旧高田回漕店・裁判所」の8ヶ所です。三角小の6年生は、練習の成果を存分に発揮

し、堂々と大きな声で説明したりクイズを出したりして、ガイドを楽しみながら行うことができました。子供たちのその様子を見ていて、私は嬉しくにやけていました。

三角西港と荒尾市の万田抗は、石炭を世界に輸出し日本の産業を支えた功績があり、10年前に世界遺産に登録されました。このことからここ数年、荒尾市の万田小学校と三角小学校で交流を持ち、お互いに互いの故郷をガイドしています。10月3日には、本校の6年生が万



全体説明

田抗に行きガイドを受けました。そして、今回万田小の6年生に来てもらい西港のガイドを行いました。互いのふるさとを大切に思い地域の勉強をしてそれを発信するすばらしい取り組みです。学習を通して地域の良さを知る、ガイドなどを行い地域の良さを紹介し知ってもらう。自分の故郷の良さを知り紹介できる、このことができない人は大人でもいるかもしれません。そう

いう意味でも学習や発信の大切さがわかりますね。

ところで、今NHKで放送されている朝ドラは「ばけばけ」です。ラフカディオ・ハーン（小泉八雲）と節子が取り上げられています。三角西港の浦島屋は小泉八雲と縁のある建物です。もしかしたらドラマで浦島屋が出てこないかなと期待を寄せている



ガイド

ところです。毎日楽しみに見ています。

さあ、今回がんばった6年生の皆さん、33人全員でやりとげましたね。卒業までの残された4ヶ月も、自他の命を大切にして、少しずつ少しずつ成長してくださいね。校長先生は、あなたたちに期待しています。今回のガイド、本当にすばらしかったです。有意義な時間をありがとうございました。



スタンプラリーマップ